

広島県告示第1120号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第4項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

令和3年12月27日

広島県知事 湯 崎 英 彦

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	広島県福山市松永町六丁目2番25号 オーシャンポイント株式会社 代表取締役 川崎 洋次郎
工場又は事業場の所在地及び名称	広島県江田島市江田島町秋月二丁目5100-22 江田島 Oyster Factory

2 申請の内容

3-ロ 水産食料品製造業の用に供する洗浄施設7基、汚水処理施設2基及び排水口2基を設置する。

(1) 特定施設の種類、能力及び使用の方法

(その1) 新設

種	類	3-ロ 水産食料品製造業の用に供する洗浄施設 (①トンネルフリーザーN01)		
能	力	むき身牡蠣 1,000kg/h(40,000個)		
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	着工後60日		
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		
使	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	8時～17時, 8時間/日 (1月～5月のみ稼働)		
	項	目	通常	最大
		水素イオン濃度(単位:水素指数)	5.8～7.6	5.8～7.6

用 の 方 法	排 水 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	生物化学的酸素要求量	(単位： mg/L)	1,600	1,800
		化学的酸素要求量		780	910
		浮遊物質質量		200	250
		窒素含有量		70	90
		燐含有量		6	18
		ノルマルヘキサン抽出 物質含有量		40	50
		大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）		3,000以下	3,000
排出される汚水等の1日当たりの量 （単位：m ³ ）			6	10	

(その2) 新設

種	類	3-口 水産食料品製造業の用に供する洗浄施設 (②トンネルフリーザーNO2)		
能	力	むき身牡蠣 1,000kg/h(40,000個)		
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	着工後60日		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		8時～17時, 8時間/日 (1月～5月のみ稼働)	
	項	目	通 常	最 大
排 水 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度（単位：水素指数）		5.8～7.6	5.8～7.6
	(単位： mg/L)	生物化学的酸素要求量	1,600	1,800
		化学的酸素要求量	780	910
		浮遊物質質量	200	250
		窒素含有量	70	90
		燐含有量	6	18

	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	40	50
	大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）	3,000以下	3,000
	排出される汚水等の1日当たりの量（単位：m ³ ）	6	10

(その3) 新設

種	類	3-ロ 水産食料品製造業の用に供する洗浄施設 (③スパイラルフリーザーN01)		
能	力	牡蠣フライ 1,000kg/h(40,000個)		
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	着工後60日		
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	8時～17時, 8時間/日 (季節的変動なし)		
	項	通常	最大	
	排出される汚水等の状態	水素イオン濃度（単位：水素指数）	5.8～7.6	5.8～7.6
		生物学的酸素要求量	1,900	2,300
		化学的酸素要求量	1,250	1,450
		浮遊物質質量	600	700
		窒素含有量	80	100
		燐含有量	10	20
		ノルマルヘキサン抽出物質含有量	110	135
		大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）	3,000以下	3,000
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	6	10		

(その4) 新設

種	類	3-ロ 水産食料品製造業の用に供する洗浄施設 (④スパイラルフリーザーNO2)			
能	力	牡蠣フライ 1,000kg/h(40,000個)			
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	着工後60日			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに			
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	8時~17時, 8時間/日 (季節的変動なし)			
	項	目	通常	最大	
	排出される汚水等	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	(単位: mg/L)	5.8~7.6	5.8~7.6
		生物化学的酸素要求量		1,900	2,300
		化学的酸素要求量		1,250	1,450
		浮遊物質質量		600	700
		窒素含有量		80	100
		燐含有量		10	20
		ノルマルヘキサン抽出物質含有量		110	135
		大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)		3,000以下	3,000
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	6	10			

(その5) 新設

種	類	3-ロ 水産食料品製造業の用に供する洗浄施設 (⑤トレー容器洗浄機)	
能	力	300~600枚/h	
工期	工事着手予定年月日	許可後直ちに	
	工事完成予定年月日	着工後60日	

等	使用開始予定年月日	完成後直ちに		
使用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	8時～17時, 8時間/日 (季節的変動なし)		
	項	通常	最大	
	排出される 状態 の 汚水	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8～7.6	5.8～7.6
		生物化学的酸素要求量	960	1,100
		化学的酸素要求量	620	730
		浮遊物質質量	300	360
		窒素含有量	70	80
		燐含有量	8	10
		ノルマルヘキササン抽出 物質含有量	120	145
		大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)	3,000以下	3,000
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	9	12		

(その6) 新設

種	類	3-ロ 水産食料品製造業の用に供する洗浄施設 (⑥トレイ容器洗浄乾燥機)	
能	力	500枚/h	
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに	
	工事完成予定年月日	着工後60日	
	使用開始予定年月日	完成後直ちに	
使用	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	8時～17時, 8時間/日 (季節的変動なし)	
	項	通常	最大
	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	5.8～7.6	5.8～7.6

の 方 法	排水等 される 汚水 状態	生物化学的酸素要求量	(単位： mg/L)	960	1,100
		化学的酸素要求量		620	730
		浮遊物質		300	360
		窒素含有量		70	80
		磷含有量		8	10
		ノルマルヘキサン抽出 物質含有量		120	145
		大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）		3,000以下	3,000
排出される汚水等の1日当たりの量 （単位：m ³ ）			9	12	

(その7) 新設

種	類	3-ロ 水産食料品製造業の用に供する洗浄施設 (⑦生牡蠣むき身洗浄機)		
能	力	むき身 1,000kg/h(40,000個)		
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに		
	工事完成予定年月日	着工後60日		
	使用開始予定年月日	完成後直ちに		
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	8時～17時, 8時間/日 (1月～5月のみ稼働)		
	項	目	通 常	最 大
排水等 される 汚水 状態	水素イオン濃度（単位：水素指数）		5.8～7.6	5.8～7.6
	(単位： mg/L)	生物化学的酸素要求量	28	38
		化学的酸素要求量	20	30
		浮遊物質	40	50
		窒素含有量	30	120
磷含有量		7.7	16	

	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	2	3
	大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）	3,000以下	3,000
	排出される汚水等の1日当たりの量（単位：m ³ ）	120	150

(2) 汚水等の処理の方法

(その1) 新設

種	類	排水処理施設					
型	式	生物接触曝気処理					
主要寸法	(単位：m)	縦7.8×横20.85×高3.8					
能力	(汚水処理)	100m ³ /日					
汚水等の処理方法		活性汚泥接触曝気併用方式					
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに					
	工事完成予定年月日	着工後60日					
	使用開始予定年月日	完成後直ちに					
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項	目	処 理 前		処 理 後	
				通 常	最 大	通 常	最 大
		水素イオン濃度（単位：水素指数）	6～7	6～7	5.8～8.6	5.8～8.6	
		生物化学的酸素要求量	1,332	1,710	30	40	
		化学的酸素要求量	822	961	30	40	
		浮遊物質質量	346	420	70	90	
		窒素含有量	174	233	30	120	
		リン含有量	16	31	7.7	16	
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	99	122	5	8			

	大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）	3,000以下	3,000	3,000以下	3,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 （単位：m ³ ）	52	76	52	76
	汚水等の排出先	N01排水口			

(その2) 新設

種	スクリーン					
形	152B					
主要寸法（単位：m）	縦1.17×横1.779×高1.75					
能力（汚水処理）	200m ³ /日					
汚水等の処理方法	スリットスクリーン選別方式					
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに				
	工事完成予定年月日	着工後60日				
	使用開始予定年月日	完成後直ちに				
使用の方法	汚水等の汚染状況 処理前処理後の	項	処 理 前		処 理 後	
		目	通 常	最 大	通 常	最 大
		水素イオン濃度（単位：水素指数）	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6
		生物学的酸素要求量	28	38	28	38
		化学的酸素要求量	20	30	20	30
		浮遊物質	40	50	40	50
		窒素含有量	30	120	30	120
		リン含有量	7.7	16	7.7	16
		ノルマルヘキサン抽出物質含有量	2	3	2	3
	大腸菌群数（単位：個/cm ³ ）	3,000以下	3,000	3,000以下	3,000	
	排出される汚水等の1日当たりの量 （単位：m ³ ）	120	150	120	150	

	汚水等の排出先	N01排水口
--	---------	--------

(3) 排出水の汚染状態

(その1) 新設

排水口名	項目	通常	最大
NO1排水口	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)	6.0~8.0	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量	30	40
	化学的酸素要求量	30	40
	浮遊物質 量	70	90
	窒素含有量	30	120
	磷含有量	7.7	16
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	8	8
	大腸菌群数 (単位: 個/cm ³)	3,000以下	3,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	189	247

(その2) 新設

N02排水口 (雨水専用排水口)

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

(1) 縦覧期間

令和3年12月27日から令和4年1月17日まで

(2) 縦覧場所

広島県環境県民局環境保全課及び広島県西部厚生環境事務所呉支所衛生環境課並びに江田島市地域支援課